



生みの親といっしょに  
よりよい育ての親に

わたしを ぎゅっとして  
わたしを 見つめて  
わたしを 聞いて  
わたしを 呼んで

〔人を創る文化の創造(人間創造の文化)〕  
～ 人はいつでも どこでも いくつになっても やり直せる共同体を求めている ～

私たち(社福)童心会の役割は、  
「乳幼児の保育・幼児教育でもなく、また”学校教育との接続期の教育”」でもなく、  
生命を授けられた新生児期から「ヒトの成り立ちの歩み」から学びが始まる、と信じて実践してきました。  
それは、ハーバード大学で生まれた”Serve & Return(相互応答)”や、  
”Social and Emotional Learning(SEL:社会情動的学習)”などの  
科学的エビデンス(根拠)が私たちの実学的実践知を実証してくれたから、  
私たち童心会の「人間教育文化の創造」に取り組んできたのです。

しかし、今の時代の「人間文化の個別化、社会的価値観の多様性」などを見せつけられた時、  
「人間の文化」を見つめ直す時期に来ているのではないか、と思ったのです。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1) 心を病む人の増加 | 3) 地域の希薄化   |
| 2) 孤立する家族   | 4) 意味を見失う社会 |

このような時代、人間社会の関係の中で生まれた近年の神経発達理論  
「脳は関係によって生成され続ける器官である(Allan Shore)」は、  
私たちの今までの理論を実証してくれたのです。

- |               |            |
|---------------|------------|
| ◦ わたしを ぎゅっとして | ◦ わたしを 聞いて |
| ◦ わたしを 見つめて   | ◦ わたしを 呼んで |



笑ったかす一番 だっこされたかす一番 やさしくされたかす一番  
遊んだかす一番 でかけたかす一番 チャレンジしたかす一番

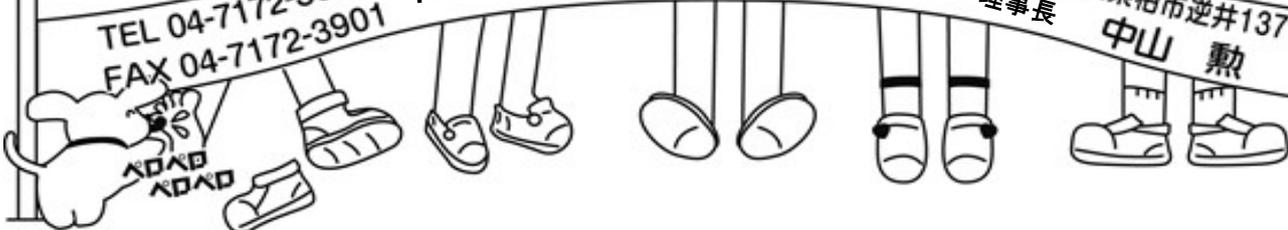


E-mail [doushinkai@doushinkai.jp](mailto:doushinkai@doushinkai.jp) URL <http://doushinkai.jp>

TEL 04-7172-3939  
FAX 04-7172-3901

社会福祉法人 童心会

〒277-0042 千葉県柏市逆井1377番地1  
理事長 中山 勲



すべての「ヒトの成り立ちの歩み」のはじめは、「愛された育ち・だきしめ言葉」から始まるのです。  
そして、次のような関係によって脳は生成されると言われるようになりました。

- おおらかな やりとり（情動・感情のやりとり）
- しなやかな うけこたえ（しなやかで折れないうけこたえ）
- たおやかな かかわり（攻撃性をゆるめるかかわり）

こうした時代の文化の流れの中で、次に私たちに求められているものは何になるのでしょうか？  
それは”生命の誕生への感謝の念”です。  
私たち個人個人の欲求や意志に応じて生命を授けてくれたのではないからです。

- 生まれてきてくれて ありがとう
- 生まれてきて よかった

という双方の喜びがさらに大きな幸せを運んでくれると信じています。  
そして私たちは、あなたたちと共に毎日のくらし・生活を通してたくさんのことを学んできました。

- 1) 関係の土台(情動・感情が共有)される経験をたくさん重ねてきました。
- 2) Serve & Return(相互応答)を通して、人間は関係を育てられる存在であることを学びました。
- 3) 人は独りでは完成しない存在であることを知りました。
- 4) 関係の中で”人になり続ける営み”を次世代に循環させる役割であることを科学しました。

私たち(社福)童心会の保育園は、80人~120人以上のたくさん子どもたちが  
関わりを大切に育てながらくらし学び続けているところです。  
そしてまた子どもたちの保護者、子育て仲間たちが助けあって生活をしているところです。  
また調理師、栄養士、看護師、保育士など多様な職種、年齢の人たちが集いあって  
地域社会(共同体)を支えあって生活しているcommunityなのです。  
私たちはここを”保育所から始めるコミュニティ創り”として  
「家であり、家族であり、社会であり、ここにくらす人たちは家族の一人」と宣言してきたのです。  
だから私たちはあなたたち一人ひとりを本当に大切に育ててきたつもりです。  
「人間学と人間科学に基づく人を創る文化の創造」という新しい人間創造論を立ち上げたのです。  
だからこれからの”人生100年の時代”あなたたちの生きる使命は次のようになりました。

- 自分を 生きる
- 助けあって 生きる
- みんなと 生きる
- 世のため 人のために 生きる

時はもう早3月、卒園の時、進級の時を迎えました。  
今日はあなたたち”お兄さん先生、お姉さん先生””小さなお父さん、小さなお母さん”として  
たくさんのお仕事をしてくれたことに感謝しながら声高らかに「出発(たびだち)の歌」を唱いましょう!!

今日もまた一日一生を念じながら  
すべての仲間たちの Well-being”!! 幸せになろうね! 幸せになろうよ!”と  
祈り願い続けていくつもりです。どうぞいつまでもお幸せに!!

令和8年 3月 吉日  
社会福祉法人 童心会  
理事長 中山 勲